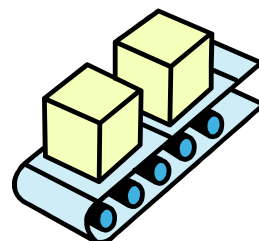




沖縄県の製造業について

～ 「平成21年 沖縄県の工業(工業統計調査)
【従業者4人以上の事業所】」 より ～

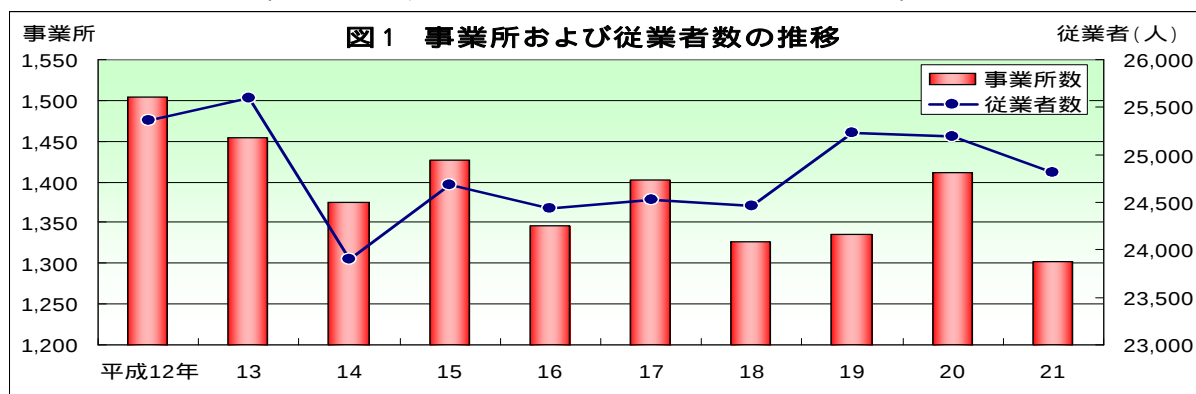


平成21年の事業所数は過去10年間で最も少ない

平成21年12月31日現在における沖縄県内の製造業事業所数は1,302事業所で、前年に比べ109事業所減少(対前年比 7.7%)しました。従業者数は24,812人で、前年に比べて381人減少(同 1.5%)となっています。

過去10年間の推移をみると、事業所数においては、平成12年に1,504事業所と最も大きな数値を示して以降、増減を繰り返しながら減少し、平成21年に1,302事業所と最も少なくなっています。

一方、従業者数においては、平成13年に25,593人と最も大きな数値となりましたが、翌年、23,901人と大きく減少しました。その後は、増減を繰り返しながら推移しています。【図1】



(注)平成14年以降は、「新聞・出版」を除く。

資料: 沖縄県企画部統計課

産業別構成比は事業所数および従業者数ともに食料品の割合が最も高い

1) 産業別事業所数

食料品が425事業所(構成比32.6%)で最も多く、次いで金属製品 183事業所(同14.1%)、窯業・土石 178事業所(同13.7%)、印刷 105事業所(同8.1%)、飲料・たばこ 104事業所(同8.0%)と続き、この5産業で全体の約76.4%を占めています。【図2】

2) 産業別従業者数

食料品が10,639人(構成比42.9%)で最も多く、次いで窯業・土石 2,934人(同 11.8%)、金属製品2,180人(同8.8%)、飲料・たばこ1,998人(同8.1%)、印刷1,794人(同7.2%)と続き、この5産業で全体の 78.8%を占めています。【図3】

図2 産業別事業所数の構成比

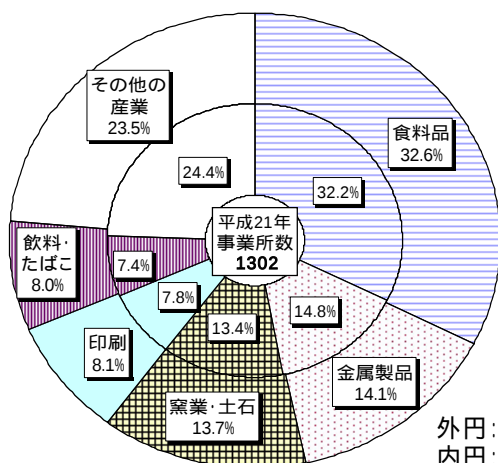
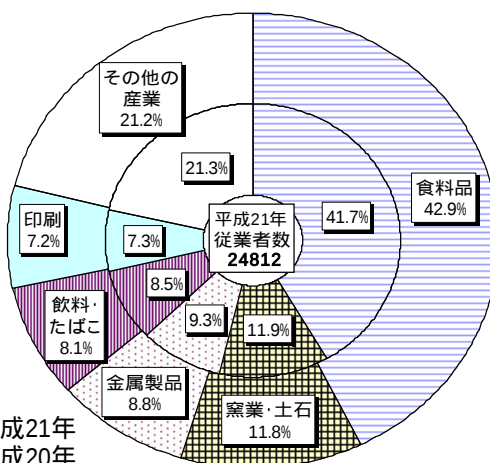


図3 産業別従業者数の構成比



外円: 平成21年
内円: 平成20年